

研修の様子〈概要〉

研修名	社会教育委員研修
日時	11月1日(金) 10:00~15:45
場所	あすてらす
テーマ	- 未来を見据え、学び続ける「社会教育委員」 -

9:30	10:00	10:10	10:20	12:00	13:00	13:40	13:55	15:15	15:35	15:45
受付	開講行事	【あいさつ】 (10分)	【講義・質疑応答】 (90分・10分)	昼食・休憩	【実践発表・質疑応答】 (30分・10分)	休憩	【演習】 (80分)	【講評】	閉講行事	

内容

【あいさつ】 「しまねの社会教育推進に向けて」
島根県社会教育委員連絡協議会 会長 有馬 毅一郎 氏

【講義】 「社会教育委員と担当者に期待すること」
文教大学人間科学部・大学院 教授 金藤 ふゆ子 氏

1. そもそも社会教育委員とは何か 一法の規定から分かることー
2. なぜ、社会教育委員に幅広い職務・役割が期待されるのか
3. 日本の生涯学習や社会教育の政策はどのように変化をしてきたのか
政策変化と共にどのような制度改革がなされてきたのか
4. 地域にはどのような問題状況があり、改革がすすめられてきたのか
5. 関連する研究や先導的事例のご紹介
(1) 学校と地域の連携・協働の大人、子ども、教員に変化・効果をもたらす
(2) 派遣社会教育主事は持続可能な社会の構築に有用な人材である
(3) 地域の学び合い・支え合いの推進は健康寿命を長くする
(4) 社会教育委員の先導的活動のご紹介



【実践発表・質疑応答】

「未来を創る社会教育委員～よしかっ子7か条の取り組みより～」



吉賀町社会教育委員の会
吉賀町教育委員会担当者

【演習】 「未来を見据え、学び続ける『社会教育委員』をめざして」 (ワールドカフェ)



【講評】

文教大学人間科学部・大学院 教授 金藤 ふゆ子 氏

受講生の感想

- ・ 講義は、綿密な統計データと中央行政の方針、法的変遷等、非常に大量の情報をわかりやすく、かつ、社会教育委員のなすべき役割と関連づけて説明していただき感銘を受けた。
- ・ 参加してとても良かった。演習についても、とても工夫が感じられて良かった。
- ・ 吉賀町の実践事例、以前よりかなりパワーアップしていた。委員の結束力が垣間見られてよかった。
- ・ 何をすべきかのポイントをいただいた。活動の可視化を図りたい。
- ・ 社会教育委員としては、まだまだ学び続けなければと思わせていただいた。金藤先生、吉賀町社会教育委員の皆様の発表、元気が出ました。
- ・ 地域とは、志ある人が集まっているところであり区域ではない、広くとらえていいのだということ、多様な学びや体験を通して、地域や学校に生かす力を育てることが社会教育の役割であり、「探求力」を育てる力となること、語り合える場づくりの大切さを学んだ。
- ・ いろいろな市町の方と話し、悩み・課題を共有できたことがよかった。楽しかった。
- ・ 社会教育の大切さと集まって話をする重要性が実感される研修会だった。
- ・ 講義の内容がとてもよかった。社会教育の成果と社会の変化の関連が少し見えてきた。
- ・ 実践発表は、発表の仕方はもちろん、聞いていて、いつもの社会教育委員会議の様子がうかがえるものだった。わくわく楽しく、吉賀町のよさが伝わってきた。

(感想一部抜粋)